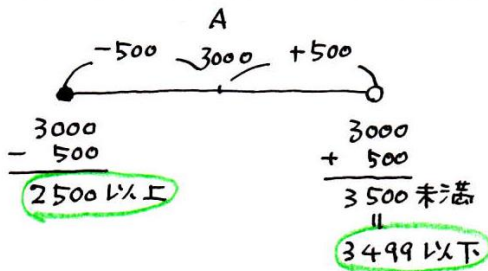


テキストは四谷大塚でお買い求めください。商目的でのコピーを禁じます。中学受験の算数 ヘクトパスカル

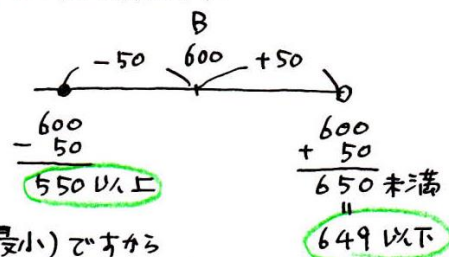
四捨五入と範囲の研究

- (1) 百の位を四捨五入すると3000になる整数Aから、十の位を四捨五入すると600になる整数Bを引き算します。この差が一番大きくなる時の答え(差)はいくつですか。  
 (2) 14で割ったとき、その商の小数第1位を四捨五入すると9になる整数がいくつかあります。このような整数を全部加えるといくらになりますか。

(1) Aは 百の位を四捨五入した数ですから 500の幅を考えます。

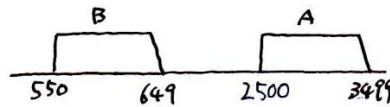


• Bは 十の位を四捨五入した数ですから 50の幅を考えます。



差が一番大きくなるのは (Aの最大) - (Bの最小) ですから

$$3499 - 550 = 2949$$



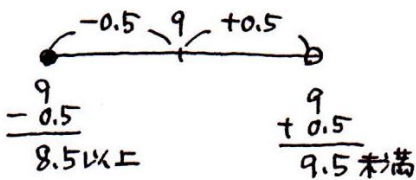
2949

(2)

ある数を14で割りますから  $14 \overline{) \square}$

この□は、小数第1位を四捨五入すると9になる数です。

小数第1位を四捨五入した数ですから 0.5の幅を考えます。



すると

$$\square = 14 \times 8.5 = 119 \text{ 以上}$$

$$14 \times 9.5 = 133 \text{ 未満 となります。}$$

119 から 132 までの数を加えます。

数字の数は  $132 - 119 + 1 = 14$  (個)

ガウスの計算で

$$(119 + 132) \times 14 \div 2 = 1757$$

↑ 最初の数    ↑ 終りの数    ↑ 個数

1757